

星座をさがそう

4月、5月、6月のほしぞら

2024年4月1日
三重県立みえこどもの城 ドームシアター

	4月	5月	6月
月の初旬	夜中 1:00 頃	夜 11:00 頃	夜 9:00 頃
月の中旬	夜 12:00 頃	夜 10:00 頃	夜 8:00 頃

◆このほしぞらと同じように見えるのは、右の表の時間だよ。

★月の下旬は、次月の初旬に準ずる



★さがしてみよう(春の大曲線)

北の空高くを見上げて、明るく輝く7つの星を繋いで「ひしゃく」(水をくむ道具)、あるいはスプーンのような形を見つけたら、それが『北斗七星』です。北斗七星は星座ではなく、88個ある星座の中で3番目に大きい「おおぐま座」の背中からしっぽの部分を表す星の並びです。この北斗七星の持ち手のカーブを伸ばしていくと、うしかい座のオレンジ色の一等星「アルクトゥールス」が見つかり、さらにカーブを伸ばしていくと、おとめ座の白色の一等星「スピカ」が見つかります。北斗七星から、アルクトゥールス、スピカを結んでできる長いカーブを「春の大曲線」といい、春の星座を探すためのよい目印となります。また、おとめ座のスピカからさらにカーブを伸ばすと、「からす座」も見つけることができます。

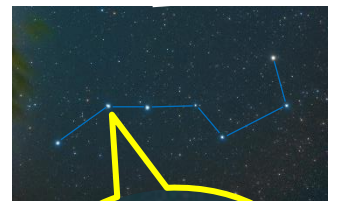
☆しろぼの星豆ちしき☆

北斗七星のひしゃくの、持ち手の端から2つ目の星「ミザール」をよーく見ると、すぐ近くにもう1つ星があるんだ。この星は「アルコル」といって、【かすかなもの】という意味があるよ。この2つの星は昔アラビアで視力検査に使われていたそうなんだ。

家の近くでは街灯などが明るくて見つけるのは難しいかもしれないけど、街明かりの少ないところで、星をつかってぜひ視力検査をしてみてね。

★ミザールとアルコルのように、1つに見えているけれど、

実は2つの星が並んで見える星を「二重星」というよ!



アルコル

ミザール

2024年6月9日(日) 14:30~15:30

特別講演 「はやぶさ2チームに聞いてみよう! ~はやぶさ2って、なんなん?~」を開催!
JAXAはやぶさ2チームのメンバーが、はやぶさ2のミッションなどについて詳しくお話ししてくれるよ☆

※申込みは、みえこどもの城HPから(申込開始:5月9日(木)10:00~)

